

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	疲労骨折に対する収束型体外衝撃波の治療成績調査～後ろ向き観察研究～
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2018 年 3 月から体外衝撃波治療を施行された疲労骨折患者 研究責任者：望月友晴
③概要	スポーツ選手における疲労骨折は治療に難渋するケースもあり選手生命に関わる疾患です。収束型体外衝撃波は近年徐々に広まってきている治療ですが、標準治療として浸透しているとは言い難いです。海外の報告では、疲労骨折に対する体外衝撃波治療の良好な成績が報告されていますが、その効果は未だに議論されています。本研究では後方視的に成績を調査し、エビデンスを構築したいと考えています。疲労骨折に対する体外衝撃波は手術を要さず治癒するケースもあり、治療のパラダイムシフトになる可能性を秘めています。
④申請番号	2021-0371
⑤研究の目的・意義	疲労骨折に対する収束型体外衝撃波の成績を明らかにすること
⑥研究期間	2022 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	カルテ記載情報、画像検査データを使用します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	年齢、性別、体重、身長、臨床評価、画像検査
⑨利用の範囲	新潟大学医歯学総合病院 整形外科
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学医歯学総合病院 整形外科 助教 望月友晴
⑪お問い合わせ先	整形外科 望月友晴 Tel : 025-227-2272